

平成 2 6 年 第 4 回 定例会

一般質問通告書（質問事項要旨）

平成 2 6 年 1 2 月 1 6 日
 1 2 月 1 7 日 (3 日 間)
 1 2 月 1 8 日

南 風 原 町 議 会

目 次（一般質問日程表）

順番	議席番号	氏名	頁	質問日
1	15番議員	大 城 真 孝	1	12月16日（火）
2	8番議員	花 城 清 文	2	
3	4番議員	大 宜 見 洋 文	5	
4	1番議員	知 念 富 信	8	
5	5番議員	照 屋 仁 士	10	
6	6番議員	赤 嶺 奈 津 江	11	12月17日（水）
7	3番議員	大 城 勝	12	
8	11番議員	宮 城 寛 諄	13	
9	14番議員	金 城 好 春	14	
10	12番議員	上 原 喜 代 子	16	
11	10番議員	大 城 毅	18	12月18日（木）
12	7番議員	浦 崎 み ゆ き	20	
13	13番議員	玉 城 勇	21	

平成 2 6 年 1 2 月 1 0 日 作成

□ 大城真孝 議員

1. 幼稚園児の学童利用について

[町長・教育委員長]

(1) 現在、幼稚園児の学童利用状況はどうか。

(2) 来年4月から施行される子ども・子育て支援新制度では幼稚園児の学童利用が認められなくなるとある。幼稚園の預かり保育はどう変わるか。

(3) 幼稚園児の学童利用についての対策はあるか。

(4) 民生部と教育委員会は学童の待機児童解消のためにどのような調整を行っているか。

2. 津嘉山公園整備の進捗を問う

[町長]

(1) 津嘉山公園整備の進捗と事業完了までの予定はどうなっているか。

(2) 津嘉山公園整備事業が当初の予定より遅れているのはなぜか。

□ 花城清文 議員

1. 町立図書館を新しく建設してはどうか

[町長・教育委員長]

(1) 図書館は建設するまで町長の責任なので町長に問う。町立図書館は狭すぎる。図書も少ない。まるで小学校の図書室だと揶揄されている。それに対してどう思うか。

(2) 図書館は学習する人もいれば、幼児へ絵本の読み聞かせをする母親もいる。また、視聴覚も必要である。このような町民が利用できる部屋や設備は十分か。

(3) 今の図書館を中央公民館の小ホールとして活用し、新たな図書館を建設できないか。

2. 保育所、幼稚園の課題と子ども子育て支援新制度を問う

[町長・教育委員長]

(1) 子ども子育て支援新制度が来年4月からスタートする。認可保育園や幼稚園は同じ町民の子どもを保育する所で、情報や課題を共有することが大事である。合同での話し合いが必要だと思うが行ったか。

(2) 学童を利用していた5歳児の受け皿として幼稚園で土曜日の預かり保育を実施する予定はあるか。また、他市町村は対象を明確にし、取り組むという。本町は母親の就労支援も含めどう取り組むか。

(花城清文議員 一般質問)

(3) 幼稚園は土曜日の預かり保育が実施された場合、親が希望すれば5歳児は幼稚園を利用すると思う。しかし、土曜日の預かり保育をすると親と切り離され親子の絆が薄れる。教育的効果に期待するのは何か。

(4) 幼稚園での土曜日の預かり保育は、保育料の面から保護者にとって新たな負担になる。預かり保育を金曜日までと選択ができるか。また、保育料は所得による応能で算出するというが本町の幼稚園預かり保育料はどうなるか。

(5) 北丘幼稚園では預かり保育を担当する職員が探せず、職員に負担をかけたと聞く。支援新制度で各市町村ともに有資格者の採用に奔走するが職員の確保はできているか。また、入園を決定してから職員が探せない場合はどうするか。

(6) 支援新制度の実施で認可保育園でも新たな負担があると思うが、町の支援はどうするか。また、認可外保育園で定員増は予想されないか。

3. 南風原町社会福祉協議会への支援について

[町長]

(1) 第四次総合計画で自治会への加入率が70%まで引き上げるという。まちづくりを推進するためには取り組みはしたか。また、取り組みで自治会加入率はどのようになったか。

(花城清文議員 一般質問)

(2) 町社協も地域福祉を推進するため会員獲得が必要である。そのため町の支援は欠かせないが、町社協に対し呼びかけたことはあるか。また、共同でキャンペーン等を行ってはどうか。

4. 琉球絃の後継者育成を

[町長]

(1) 琉球絃の後継者育成事業を行っているが、その後の就労状況はどうか。

(2) 一括交付金を活用し、生活できる給料を保障するための制度を創設してはどうか。

5. 大名の町道10号線の整備状況を問う

[町長]

(1) 大名にある町道10号線(旧照喜名商店から環境の杜ふれあい付近に抜ける道)は南部への抜け道となっている。また、地域の人口増で、利用者も増えている。工事の遅れは許されないが、進捗状況はどうか。

(2) 地域に不便や迷惑をかけないために仮設の道路が必要だが考えはあるか。

□ 大宜見洋文 議員

1. 翔南小学校校区内待機学童への対応は

[町長・教育委員長]

(1) 町内の新1年生の待機学童という問題に対し、対策は講じたか。

(2) 翔南小学校の児童で校区内の学童クラブを希望しているが、やむを得ず校区外の学童クラブを利用している児童はどれくらいいるか。

(3) 翔南小学校校区内に学童クラブ設置が必要と考える。学童クラブ設置の考えはないか。

2. 町立小中学校教室へのクーラー設置を

[町長・教育委員長]

(1) 近隣自治体の小中学校でのクーラー設置状況は、南風原町と比較して違いはあるか。

(2) 教室にクーラー設置が進んでいる他自治体の学校と、町立小中学校との学力差に相関関係はみられるのか。

(大宜見洋文議員 一般質問)

(3) 町内で、クーラーが設置されている普通教室はあるか。クーラー設置済のクラスと未設置のクラスでの学力差に相関関係はみられるか。

3. 町立小中学校のフィフティ・フィフティプログラムへの認識を問う

[町長・教育委員長]

(1) 第四次総合計画で「各町立学校との連携を密にして、省エネルギー対策活動（フィフティ・フィフティ等）を実施」とある。フィフティ・フィフティプログラムとは具体的にどのような活動か。

(2) フィフティ・フィフティ活動を実施している学校はあるのか。

(3) 町立6小中学校の光熱水費の推移について、フィフティ・フィフティプログラムの成果と課題はどうか。

(4) クーラー未設置教室への設置要望が増えている。要望に応えた場合、光熱水費も増加するのは確実と思われるが、財源は大丈夫なのか。

(大宜見洋文議員 一般質問)

4. 小中学校行事は、児童や教師への負担になっていないか [教育委員長]

(1) 学力テストの順位が大幅アップしている。その実績は評価されるが、放課後の時間外等で教師への負担はないか。

(2) 町立小中学校陸上競技大会で、地区大会派遣のない4年生の部があるが、体力的な負担が懸念される。4年生の部の意義を問う。

(3) 町の行事で小中学生を対象としている行事は他町村と比較して多くはないか。

□ 知念富信 議員

1. 屋内運動場建設でスポーツアイランドを

[町長・教育委員長]

(1) 屋内運動場を一括交付金活用で建設できないか。

(2) 一括交付金の配分・保留金の活用状況はどうか。

(3) 屋内運動場建設に向けて助成を受けるにはどのような想定があるか。

(4) 青少年の夢と希望や観光の面からも、施設整備を検討し、プロ選手の継続使用を要請するべきではないか。

2. LED保安灯の設置を

[町長]

(1) 国場川の管理道路に保安、憩いの場としてLED保安灯の設置ができないか。

(知念富信議員 一般質問)

(2) 町内自治会の保安灯を順次、一括交付金を活用してLED保安灯に変更できないか。

(3) 町の公共建造物をLED化する予定はないか。

3. 小中学校の教室にクーラー設置を

[町長・教育委員長]

(1) 県内で普通教室にクーラー設置している市町村の補助事業を問う。

(2) 町の普通教室へのクーラー設置の計画はあるか。設置に向けての課題や電気使用料の予測を問う。

□ 照屋仁士 議員

1. 全ての自治会に青年会結成を

[町長・教育委員長]

(1) 南風原町青年連合会と協力し、全ての自治会に青年会結成と加盟・協力を促す事業、方法を企画立案できないか。

(2) 青年会結成を支援する職員、社会教育委員のスキルアップや研修、また職務内容や待遇を強化すべきではないか。

(3) 社会教育支援員（嘱託・臨時）を創設することを以前から提案している。社会教育団体を支えられるように次年度予算化できないか。

2. ボランティアや目的別団体の支援を

[町長]

(1) 町行政と関わりのあるボランティアや弱者支援、目的別の団体は分野別にどのような団体があるか示せ。

(2) 町行政とは直接関わっていないが、町内で独自に活動する団体はどの程度把握しているか示せ。

(3) これらの団体は行政の手の届かない、きめ細かなサービスを提供していると言える。今後どのようにバックアップしていくか。

□ 赤嶺奈津江 議員

1. 発達障がい児支援について問う

[町長・教育委員長]

(1) 発達障がい児支援・特別支援教育支援員について具体的にどのような問題があるのか。

(2) 特別支援教育支援員の人員確保についての課題は何か。

2. 学校施設の整備について問う

[町長・教育委員長]

(1) 北丘小学校が大規模改造工事をしている。今後、北丘小学校を含め、4小学校・2中学校の再整備、メンテナンスについての計画はどうなっているか。

3. 子どもたちの居場所づくりについて問う

[町長・教育委員長]

(1) 南風原町は那覇市に隣接し、住宅もどんどん増加している。共働きも多いため、放課後の子どもたちの安全確保は必須となっている。町内には小学校区毎に児童館はあるが、それだけでは補えないくらいの児童数だと思う。地域にあわせて、町と各自治会・校区が協働で『子ども居場所づくり』事業が行えないか。

(2) 翔南学童で、増園の課題が出ていると聞く。地域環境の違いにあわせた『子ども居場所づくり』として支援してはどうか。

□ 大城勝 議員

1. 南風原人のアイデンティティーについて

[町長・教育委員長]

(1) 近年、しまくとうばに対する関心が高まっている。各小中学校では、どのようにしまくとうば教育に取り組んでいるか。

(2) 本町の兼城交差点の歩道上に「へーばる通り」と表記されている標識プレートが設置されている。設置のいきさつについて問う。

(3) わが南風原は、会話としてのしまくとうばでは、「ふえーばる」とも、「へーばる」とも言い方がある。一方記述したり、文献表記では「ふえーばる」がほとんどだと思うが町行政の見解を問う。

2. 南風原町歌の町民への普及度合いを問う

[町長・教育委員長]

(1) 南風原町歌に親しみを持つことは、町への愛着度を高めるのに効果的だと考える。地域や、学校現場での町歌の普及度合いはどうか。

(2) 町活性化の一環として、南風原町歌を振付けして全町民が踊れる音頭をつくったり、町歌大会などを開催して、南風原町へ観光客を呼び込めるしくみが作れないか。

□ 宮城寛諄 議員

1. 税金のムダ使い政党助成金廃止を

[町長]

(1) “2014年には320億円”。政党助成金はこれまで20年間で6,316億円が共産党以外の政党に振り分けられている。町長は、国民の税金を政党が受けることをどう思うか。

(2) 企業・団体献金との二重取りと言える政党助成金は廃止すべきと考えるがどうか。

(3) 国会議員が身を切ると言うなら政党助成金を廃止すべきだがどう思うか。

2. 中央公民館前の県道に照明を

[町長]

(1) 中央公民館前県道の照明について、平成25年3月定例会でも大城毅議員が取り上げていた。県道拡幅整備を待つ旨の答弁があったが、中央公民館での行事や事業において、町民が暗い歩道を利用している状態を見ると早急の整備が必要と思うがどうか。

3. 町内一円線の乗り合いバスを

[町長]

(1) 町内一円をカバーする小型(10人程度)のバスを走らせることはできないか。

4. 通学路の安全確保を

[町長・教育委員長]

(1) 当真橋、平原橋と工事が続いている。北丘小校区の交通安全対策は十分か。

□ 金城好春 議員

1. 名古屋グランパスのキャンプ誘致について

[町長・教育委員長]

(1) サッカーＪリーグの名古屋グランパスが本町でキャンプを行うと聞いた。キャンプ期間や内容はどうなっているか。

(2) 駐車場対策や防犯対策はどうか。

(3) 名古屋グランパスのキャンプにタイアップした町の取り組みも検討しているか。

(4) 青少年へのサッカー教室も実施するのか。

(5) プロサッカーチーム同士のオープン戦も計画しているか。

(金城好春議員 一般質問)

2. 待機児童解消について

[町長]

(1) 今12月定例会の一般会計補正予算の中で県補助金として計上されている児童福祉費補助金について問う。安心こども基金事業補助金6,224万2千円、待機児童解消支援交付金1,037万2千円、合計7,261万4千円が計上されている。この予算を使って保育所・保育園を整備した場合、待機児童は何人解消されるか。

(2) 分園を希望する保育園は何園あるか。

(3) 認可保育園を増やす計画はあるか。

3. 幼稚園児の5歳児問題を問う

[町長・教育委員長]

(1) 南風原町で学童を利用している5歳児は何人いるか。

(2) 2015年4月に始まる「子ども・子育て支援新制度」に伴い幼稚園児が学童を利用できなくなると新聞報道があった。南風原町はどのように対処するか。

(3) 認可保育園と5歳児定員増について協議をしたか。

□ 上原喜代子 議員

1. 授業力向上に対する取り組みを問う

[教育委員長]

(1) 平成25、26年度において、教員が先進地の学校現場を視察研修している。研修から得たことは授業等にどのように反映、改善されているか。

(2) 授業力の向上のため、どの先進地の方式を本町に取り入れたか。

(3) 調査・研修を通し、本町の学力向上に向けた最大の課題は何があると考えているか。

(4) 先進地と比較し本町の教育予算は十分か。

(5) 学力向上と称した指導改善においての結果重視は子どもたちにどのような変化をもたらしているのか。

(上原喜代子議員 一般質問)

2. 不登校の状況と対応を問う

[教育委員長]

(1) 不登校の児童生徒の推移は、小中学校ともにどうなっているか。

(2) 不登校児童の推移は学力向上との因果関係もあるか。

(3) 不登校の結果として、本町の進路なき卒業（未進学・未就職など）はどのように推移しているか。

(4) 沖縄県子ども・若者総合相談センター（仮称）が開所されている。不登校問題解決のため本町の教育委員会や学校などとも連携しているか。

□ 大城毅 議員

1. 「建白書」実現を目指す知事が誕生した。町長の見解を問う。建白書堅持の姿勢は変わらないか [町長]

(1) 「建白書」実現を目指す知事が誕生した。町長の見解を問う。

(2) 町長の建白書堅持の姿勢は変わらないか。

2. 保育所待機児童解消には認可園の増設こそ最優先に行うべきではないか [町長]

(1) 保育所・保育園で弾力運用を活用している児童数はどうなっているか。

(2) 待機児童の状況はどうなっているか。

(3) 待機児童解消には認可園の増設こそ最優先に行うべきではないか。

3. 小中学校の教室へのクーラー設置を進めよ [町長・教育委員長]

(1) 本県の公立小中学校でのクーラー設置の現状はどうか。

(2) クーラー設置に関して、本町の実際と県の現状を比べ、どう評価するか。

(3) 少なくとも県平均並みにクーラー設置率を早急に引き上げるべきではないか。

(大城毅議員 一般質問)

4. こども医療費の町民負担を軽減するために県制度の改正を求めるとともに、窓口無料(現物給付)への改善を図るべきだがどうか [町長]

(1) 県のこども医療費支給対象を中学卒業まで拡大するよう求める取り組みの現状はどうか。

(2) 沖縄県でも窓口無料(現物給付)を実施できるよう、県の支給要綱改正を求めるべきではないか。

5. プロサッカーチームのキャンプが行われる。対応は十分にできるか。定着・発展が必要と思うがどう対応するか。 [町長・教育委員長]

(1) プロサッカーチームJ1の名古屋グランパスの本町でのキャンプが実現することになった。町の見解を問う。

(2) 受入の対応は十分にできるか。

(3) 今後ともキャンプ定着・発展させることが必要だが、課題と展望を示せ。

□ 浦崎みゆき 議員

1. まじゅんプランについて

[町長]

(1) 男女共同参画社会の実現に関する推進計画の進捗はどのように行われているか。

(2) 推進会議の現委員は委嘱されているのか。また、委員構成はどのようにになっているか。

(3) 第二次まじゅんプラン後の成果をどのように考えるか。

2. 認可外保育園の充実について

[町長]

(1) 認可外保育園に対する事業で町単独事業はどのようなものがあるか。

(2) 認可外保育園に対する事業は隣市町村と比較しどのように考えるか。

(3) 現在、町外に通う園児に対する補助金がない。同じ南風原町の子どもとして町外の園に補助することはできないか。

□ 玉城勇 議員

1. 待機児童解消計画について

[町長]

(1) 町の待機児童解消に向けて認可保育園の創設や分園の促進、保育定員の増員等を計画したいと以前の一般質問で回答があった。個別・具体的な計画についてはどのように進めているか。

2. 町内各公園の毒性樹木の管理について

[町長]

(1) 公園内に毒性の樹木である夾竹桃（キョウチクトウ）等が植栽されているが管理は十分か。

(2) 公園内の毒性樹木に、注意書きの札を取り付けているか。

(3) 公園内の毒性樹木の植栽場所によっては伐採する必要はないか。

3. 沖縄鉄軌道と関連するL R Tの計画について

[町長]

(1) 本島南部地域は観光関連施設等も多く点在し、都市化が顕著な地域である。定時・定速性の確保のために新たな公共交通システム導入が課題とされている。鉄軌道やL R Tについて南部市町村の検討はどのような状況か。

(2) 2015年度までの県の計画策定に向け、南部市町村の計画策定も必要ではないか。

(3) 那覇市、南風原町、与那原町の1市2町での検討も必要と思うがどうか。